

申請時と比べて世帯人員が変

生活困窮者  
変わったときの様式(記入例)

期間(再)延長

フリガナ	スギナミ タロウ
①氏名	杉並 太郎
②生年月日	昭和・平成 56年 8月 1日 満(38)歳
③住所	杉並区 天沼9-9-9 ハイッ杉並101
④電話番号(日中連絡可能)	090 - 9999 - 9999

⑤期間(再)延長が必要な理由

求職活動をしてきましたが、常用就職に至らなかったため、延長をお願いいたします。

【収入機会の減少が改善しない場合の記入例】

給与その他業務上の収入を得る機会を増加させるために、求職活動等をしてきましたが、改善しなかったため、延長をお願いいたします。

申請者・同一世帯員のうち収入がある方の収入金額が確認できる書類、申請者・同一世帯員の金融機関の通帳等の写しの添付が必要です。

申  
立  
事  
項

⑥申請者及び申請者と同一の世帯員

フリガナ	スギナミ タロウ
氏名	杉並 太郎
続柄	本人
生年月日	昭和 平成 令和 56年8月1日
収入(月額)	0円
預貯金等	300,000円

- ・就労等収入：給与収入の場合、社会保険料等天引き前の事業主が支給する総支給額(交通費支給額は除く。)自営業の場合は、事業収入(経費を差し引いた控除後の額)
  - ・公的給付等：定期的に支給される雇用保険の失業等給付、児童扶養手当等各種手当、公的年金(月額)
  - ・親族等からの継続的な仕送り
- 期間(再)延長申請月の収入の月額を記入

預貯金等は、金融機関の口座の残高(複数口座所有の場合は全部)と手持ちの現金、自宅保管の現金を合計して記入。

※申請日の属する月の収入(月額)が収入の確定している直近3か月の平均収入を記載する。雇用保険の収入は収入の確定している直近3か月の平均収入を記載する。

私は、令和2年5月14日第1234-2号により、住居確保給付金の支給決定を受けましたが、今後も誠実かつ熱心に求職活動を行うため、支給期間の(再)延長を希望しますので、上記の申立事項に相違なく、必要書類を添えて申請します。

支給決定通知書を見て記入。

私の個人情報、住居確保給付金の支給並びに臨時特例つなぎ資金及び総合支援資金の貸付を行うために必要となる範囲で、都道府県等、公共職業安定所、社会福祉協議会及び自立相談支援機関の間で相互利用されることについて了承します。

また、裏面の注意事項について、同意します。

令和 2年 6月 25日

杉並 区 長 宛

申請者氏名

杉並 太郎